

# 久保・長江中学校区の学校再編について 保護者説明会

尾道の学校教育をリードする小中一貫教育校

令和5年6月 尾道市教育委員会



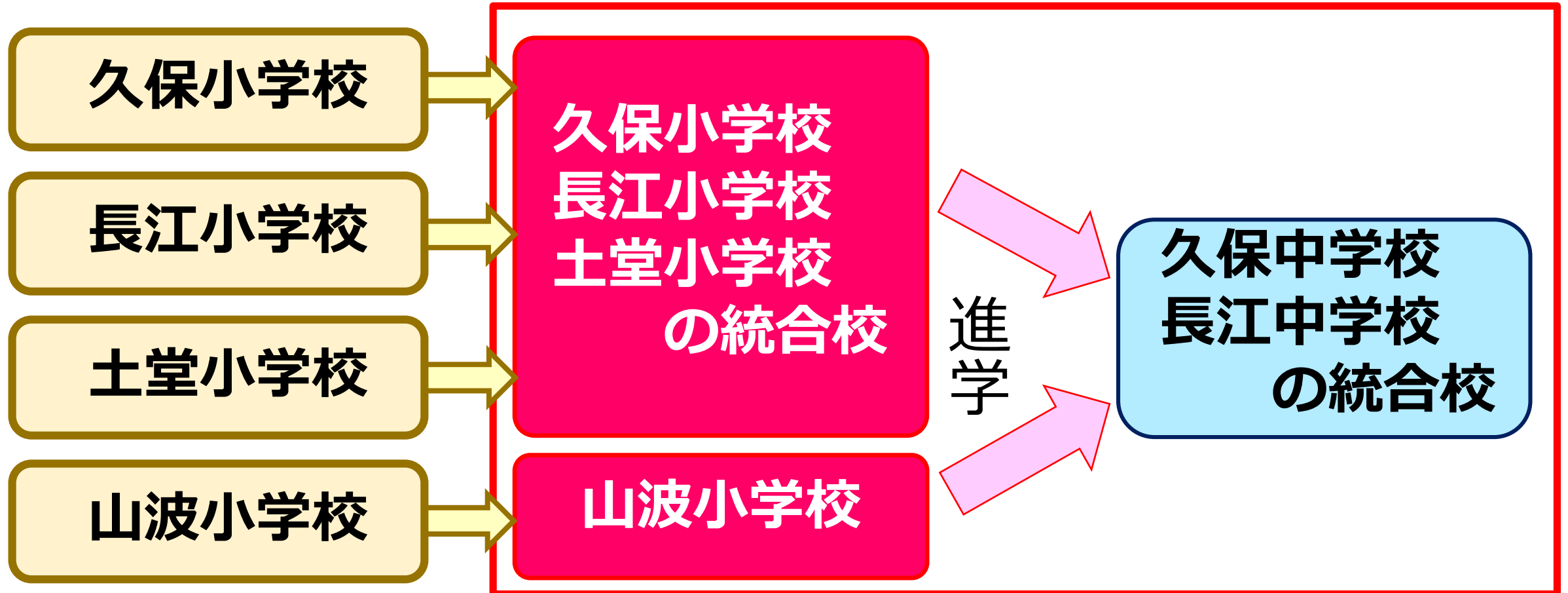
# 本日の内容

1. 学校再編案について
2. 小中一貫教育校の教育内容について
3. 新しい学校の施設について
4. これまでの経緯といただいたご意見  
について

# 1. 学校再編案について

## 小中一貫教育校

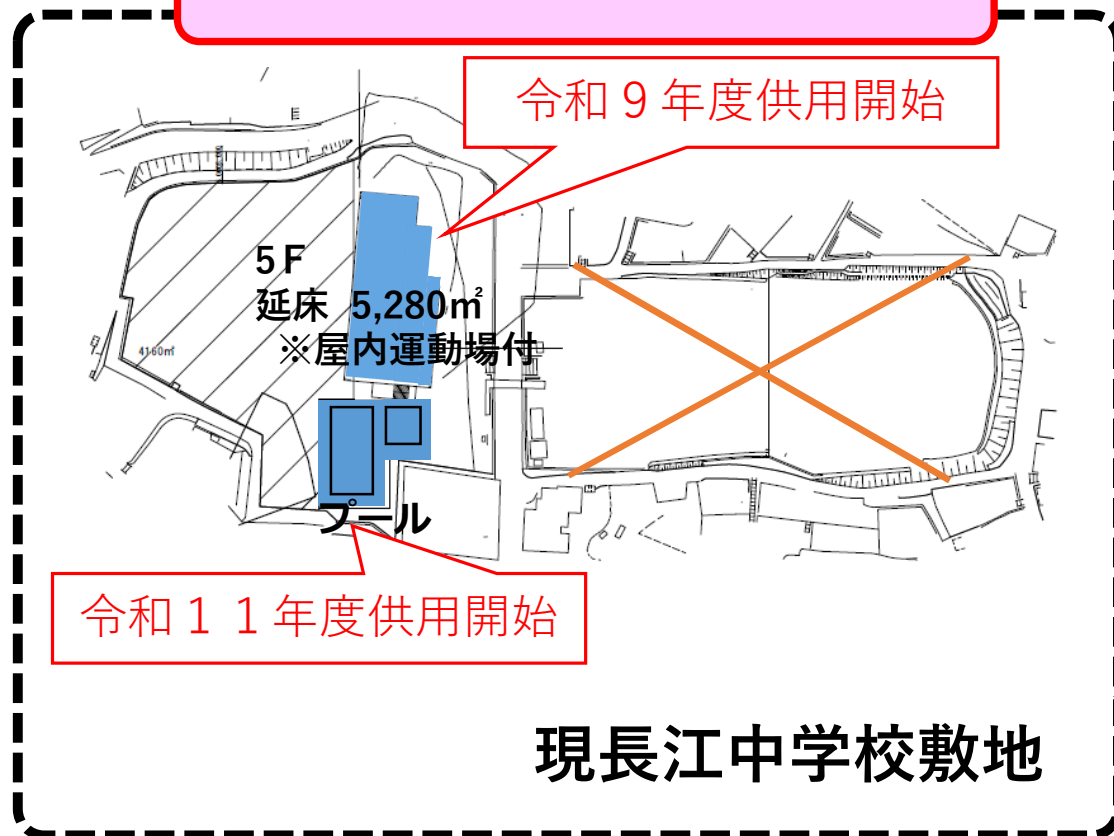
(令和7年4月開校 ⇒ 令和9年4月新校舎使用開始)



# 1. 学校再編案について

令和7年4月開校 ⇒ 令和9年4月新校舎使用開始

## 新しい小学校



## 新しい中学校





# これまでの取組について

H21～H31 (R1)

久保小学校、長江小学校、土堂小学校の耐震化方針の検討

各学校ともに現在地での耐震化を断念→中学校を含めた検討を開始

【主な要因】

- ・立地による工事施工に係る課題  
(進入路の狭小、児童が居ながらでの工事が困難)
- ・改築及び減築が必要な校舎が生じたこと
- ・土砂災害防止法に基づく警戒区域、特別警戒区域の指定  
(新たな校舎が建築可能な場所が限られていた→中学校を含めた検討が必要となった)

R3

久保小学校、長江小学校、土堂小学校 仮校舎へ移転

R3～現在

久保・長江中学校区の学校再編の検討

学区内の児童生徒の推計を考慮し、よりよい教育環境の実現を目的として検討

# 検討にあたっての考え方

## ①安全性の確保

公共施設は利用者の安全を考慮し、土砂災害警戒区域、特別警戒区域では新たな施設整備は行わない。

⇒ **長江小学校敷地、土堂小学校敷地には新たな施設整備は行わない**  
(敷地内、周囲の大半が土砂災害特別警戒区域)

## ②校舎の耐久性（建築年数に伴う影響）

(ア) 3小学校の校舎は、建築年数が経過しており、耐震化しても今後継続して使用できる年数が多く見込めない。

(イ) 大規模改修での延命も文部科学省の示す築80年を経過している建物であるため困難。**※現在の校舎を耐震補強して使用し続けることは行わない方針**

⇒ **久保小校舎（S8建築）、土堂小校舎（S12建築）の継続使用は行わない**  
(築80年を経過した建物)

## ③適正な学校規模の確保

尾道市教育委員会は、よりよい教育環境を確保するため、1学年複数学級を掲げている。今後の児童生徒数推計を見込み、1学年複数学級となる学校規模での再編を行う。

⇒ **久保小学校、長江小学校、土堂小学校・長江中学校の再編の検討が必要**  
(小学校は1学級規模が継続、中学校は今後1学級規模となる見込み)

# 1. 学校再編案について

## 小中一貫教育校とは

- それぞれ独立した小学校と中学校
- 小学校と中学校が、目指す子供像を共有し、  
9年間を通じた教育課程を編成  
系統的な教育を行う
- 教育研究の研究主題、生徒指導規程等、学校運営上  
必要な事項の多くが小中共通である



# 新たな学校で新たな学びを創造し、 尾道スタンダードとして市内全体に広がっていきます

## 【知】確かな学力

- 高学年への教科担任制の導入により、質の高い授業を行い、学力の向上を目指します。
- 英語教育を充実させ、コミュニケーション能力や、言語能力を育成します。
- ICT機器を積極的に活用した授業や家庭学習を行い、情報活用能力を育成します。

## 【体】健やかな体

- 運動時間を増やす取り組みを充実させ、体を動かす習慣を定着させます。
- 食育や情報モラル教育等を充実させ、望ましい食習慣や基本的な生活習慣の確立を目指し、健康で活力ある児童生徒を育成します。

## 【徳】豊かな心

- ふるさと学習（おのみち学）の学びを通して、郷土を愛する心を育てます。
- 道徳教育や特別活動を充実させ、体験や経験を通して、人を思いやる心を育てます。
- 児童が安心して学校生活を送ることができるよう、カウンセリング体制を充実させます。

## 【信頼】地域に開かれた学校づくり

- 新しい小中学校、山波小学校で、9年間の系統的な教育課程を編成し、小中一貫した教育を進めます。
- 保護者や地域の力を学校運営に生かす、中学校区が一体となったコミュニティ・スクールを導入し、魅力ある学校の実現を図ります。

小学校・中学校の9年間を見通した、系統的な教育課程による小中一貫教育の実施

1学年複数学級による個別最適化した教育環境の実現

郷土を愛し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成

# 尾道が目指す小中一貫教育

## 小中一貫教育の導入のねらい

義務教育9年間を連続した教育課程として捉え、児童生徒・学校・地域の実情等を踏まえた具体的な取組内容の質を高めること  
※「小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引」平成28年12月26日文部科学省参照

- 目指す子ども像  
郷土を愛し、心豊かにたくましく生きる子ども
- 15歳の生徒に身に付けさせたい力  
自己を認識し、人生を選択し、表現できる力
- 育てたい資質・能力  
学んだことを人生や社会に活かそうとする「学びに向かう力、人間性」等  
実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」  
未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」等

## 新たな学校の教育課程

### 総合的な学習の時間を中心に「資質・能力」を育成

9年間を連続したカリキュラム	教科担任制 移行期間 学級担任制	3年生	総合的な学習の時間	進路実現のガイダンスの充実
		2年生	スクールプライド（学校への愛着や誇り）の醸成	
		中学校1年生	地域人材の活用による「ふるさと学習」の推進	
		6年生	節目となる式の実施や職業について考えるキャリア教育の充実	高学年における教科担任制の導入
		5年生		
		4年生		異学年交流による社会性の育成
		3年生		
		2年生	生活科	
		小学校1年生	学びの楽しさ、わかる喜び	

コミュニティ・スクール

小学校専科教員の配置

小学校英語非常勤講師の配置

ALTの常駐化

部活動の充実

学校司書の配置

SSWの常駐化  
(スクールソーシャルワーカー)



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について



祭 伝統文化

令和八年  
10/24 土

会場…しまなみ交流館

私達は、伝統文化を学ぶ中で  
「仲間と協力する心」  
「相手を思いやる心」  
「感謝する心」  
を学びました。

地域や保護者の皆様に  
感謝の心を精一杯届けます。

このチラシはイメージです



大好き尾道

# まちづくり 政策 提案発表会

これからのおのみちについて  
考えていきませんか？

商工業、観光、農林水産業、教育、  
医療、福祉等の視点から私達の考える  
未来の尾道を提案します！

中学3年

日時：令和8年11月20日（金）10:00～12:00  
場所：尾道商業会議所記念館2階議場（尾道市土堂一丁目8番8号）

このチラシはイメージです



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について



1) 目指す子ども像

2) 教育資源

3) 教育内容



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 1) 目指す子ども像

郷土を愛し、  
心豊かにたくましく生きる子ども

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 1) 目指す子ども像

**15歳を意識し9年間の学びで育てる子ども**

---

**○15歳の生徒に身に付けさせたい力**

**自己を認識し、人生を選択し、表現できる力**



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 1) 目指す子ども像

15歳を意識し9年間の学びで育てる子ども

---

○育てたい資質・能力

学んだことを人生や社会に活かそうとする  
「学びに向かう力、人間性」等

実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」

未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力」等

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 2) 教育資源

#### 歴史から学ぶ

#### 港町尾道の誕生と発展

第1期黄金時代：尾道が年貢米の積出港に



第2期黄金時代：  
北前船の寄港地、西国街道や出雲街道による人と物流の交流点に



第3期黄金時代：鉄道開通、銀行設立、市制施行等



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 2) 教育資源

#### 文化・産業から学ぶ

##### ○魅力ある歴史文化の継承

囲碁文化

茶文化

石工文化

歴史的遺産

祭りなどの伝統文化

3つの「日本遺産」

等

##### ○第4期黄金時代へ

世界とつながるものづくり

日本に誇る農林水産業

等

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 2) 教育資源

#### 先人から学ぶ

○尾道に誇りを持ち、尾道を愛し、尾道の発展に貢献しようとする力

平山角左衛門

三木半左衛門

山口玄洞

等

○自分の信念を持ちやり抜く力

美術界、文学界の発展に貢献しようとする力

小林和作

林芙美子

等  
16

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

グローバル

×

ローカル

×

個別最適な学び

×

協働的な学び

による9年間の学びの創造



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

#### 「グローバル」な学びの創造

---

- **世界とつながる英語教育やキャリア教育を充実します。**
  - ・ **小学校1年生から外国語活動を導入し、コミュニケーション能力や、言語能力を育成します。**
  - ・ **海外の学校とオンラインによる交流を行い、発信力の向上を目指します。**

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

#### 「グローバル」な学びの創造

---

○世界とつながる英語教育やキャリア教育を充実します。

- ・地元企業や事業所等との連携により職業観、勤労観を育成します。



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

#### 「ローカル」な学びの創造

○ふるさと「尾道」の特色ある伝統や文化を学ぶ「おのみち学」を充実します。

- ・能、神楽、茶道、太鼓等の教育活動を行い、郷土を愛する心を育てます。
- ・職場体験学習や進路学習を行い、社会的自立に向けた力を育てます。（中学校）

伝統文化発表会の実施（小学校6年次）



地域や保護者の皆様に感謝の心を精一杯届けます。

「感謝する心」を学びました。

「相手を思いやる心」

「仲間と協力する心」

私達は、伝統文化を学ぶ中で

会場..しまなみ交流館

令和八年  
10/24  
土



このチラシはイメージです

## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

#### 「ローカル」な学びの創造

- 学びの「基礎・基本」を大切にした「モジュール授業」を展開します。  
(小学校)



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

### 3) 教育内容

#### 9年間の学びの集大成

- 「おのみち学」によるまちづくりへの参画（商工業、観光、農林水産業、教育、医療、福祉等）を通して、15歳の生徒に身に付けさせたい力を育成します。

まちづくり政策の提案発表会の実施  
(中学校3年次)



大好き尾道

## まちづくり 政策 提案発表会

これからのおのみちについて  
考えていきませんか?

商工業、観光、農林水産業、教育、  
医療、福祉等の視点から私達の考える  
未来の尾道を提案します!

中学3年

日時：令和8年11月20日（金）10:00～12:00  
場所：尾道商業会議所記念館2階議場（尾道市土堂一丁目8番8号）

このチラシはイメージです



## 2. 小中一貫教育校の教育内容について

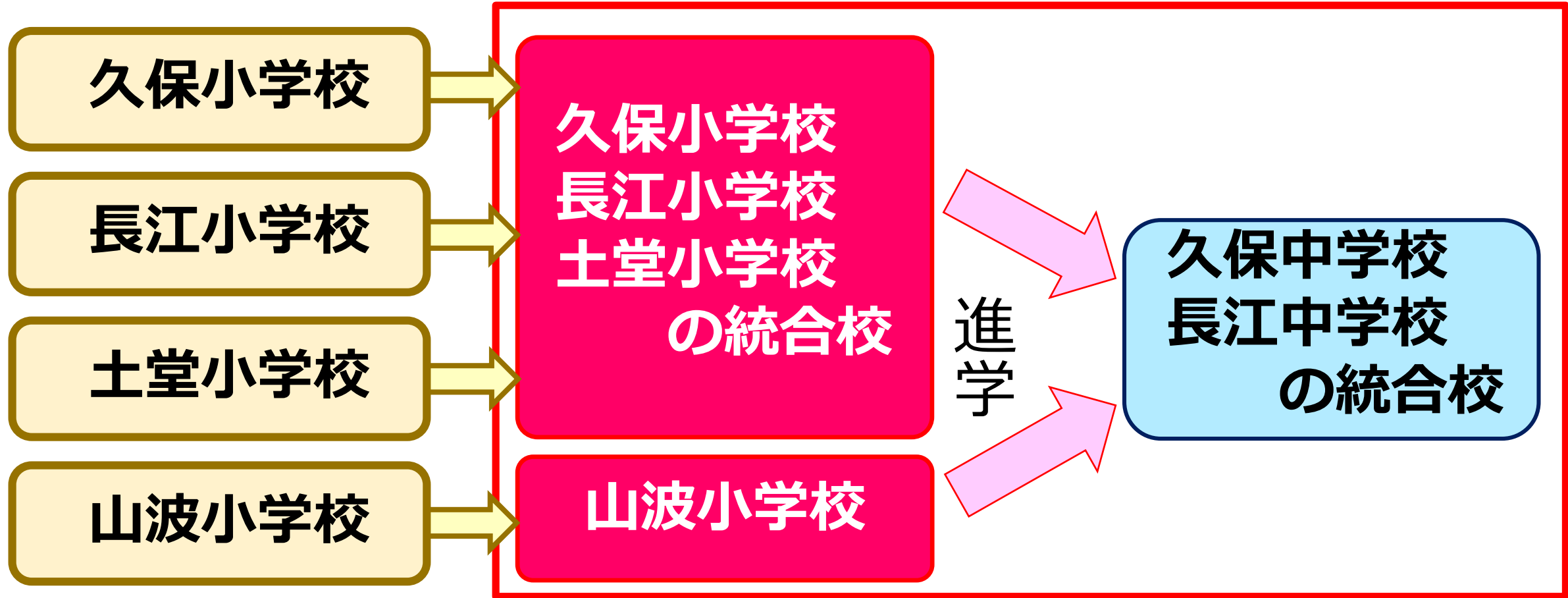
### 尾道の学校教育をリードする小中一貫教育校

- 子供たちが切磋琢磨しながら生き生きと学ぶことができる学校
- 子供たちの夢の実現や社会的自立に向けた土台作りのできる学校
- 郷土を愛する心が育つ学校

# 3. 新しい学校の施設について

## 小中一貫教育校

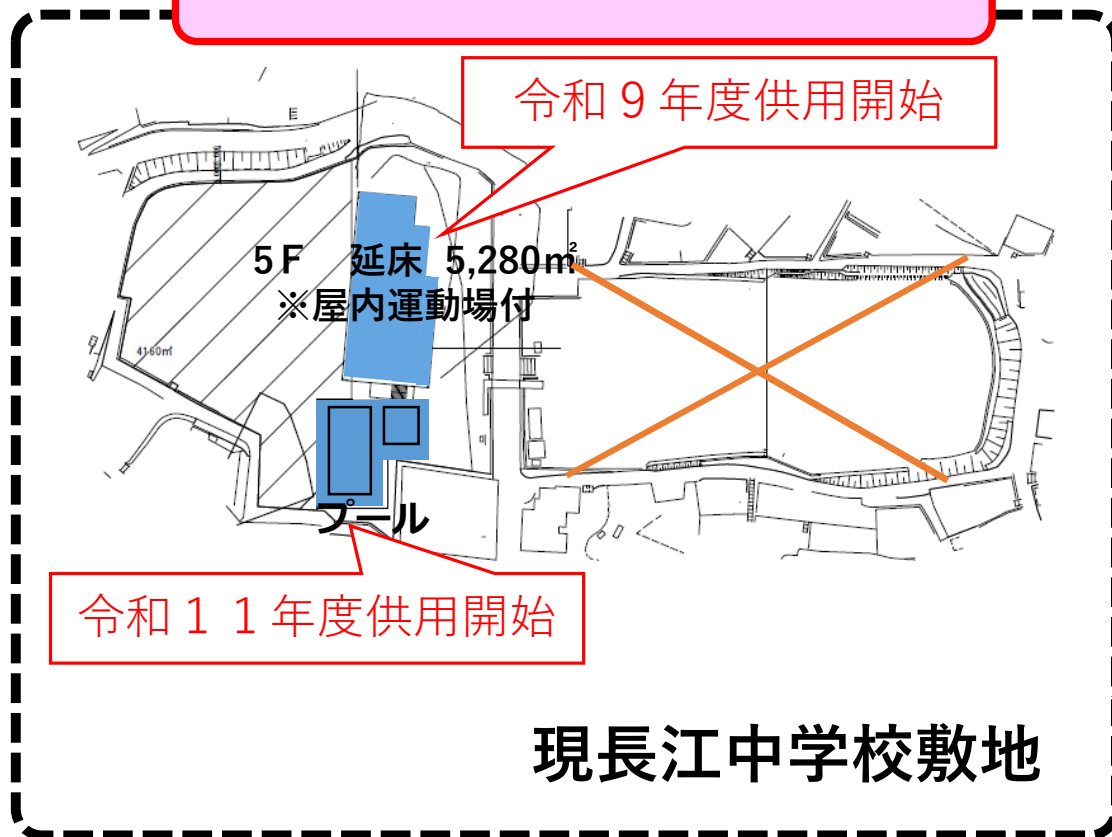
(令和7年4月開校 ⇒令和9年4月新校舎使用開始)



# 3. 新しい学校の施設について（平面図）

令和7年4月開校 ⇒ 令和9年4月新校舎使用開始

## 新しい小学校



## 新しい中学校





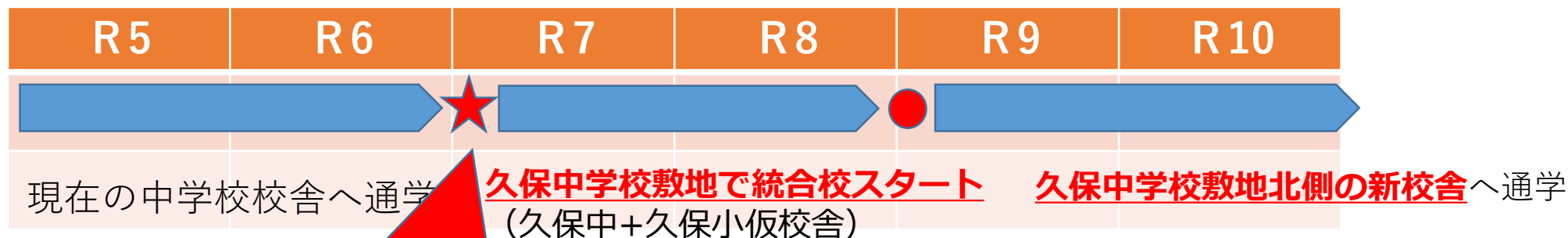
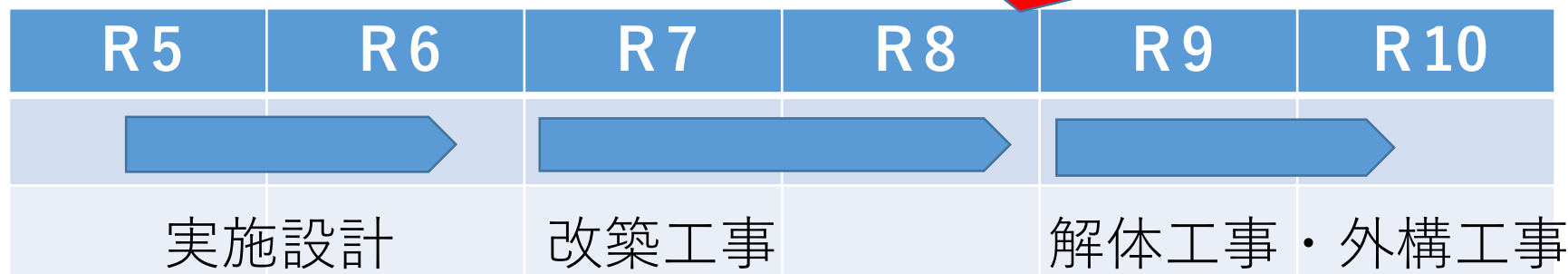
### 3. 新しい学校の施設について（中学校整備スケジュール）

#### 2中学校統合校（久保中、長江中）

#### 久保中学校敷地内（敷地北側）

#### 大まかな工事の流れ

R8年度末 新校舎完成



R7.4 統合校開校

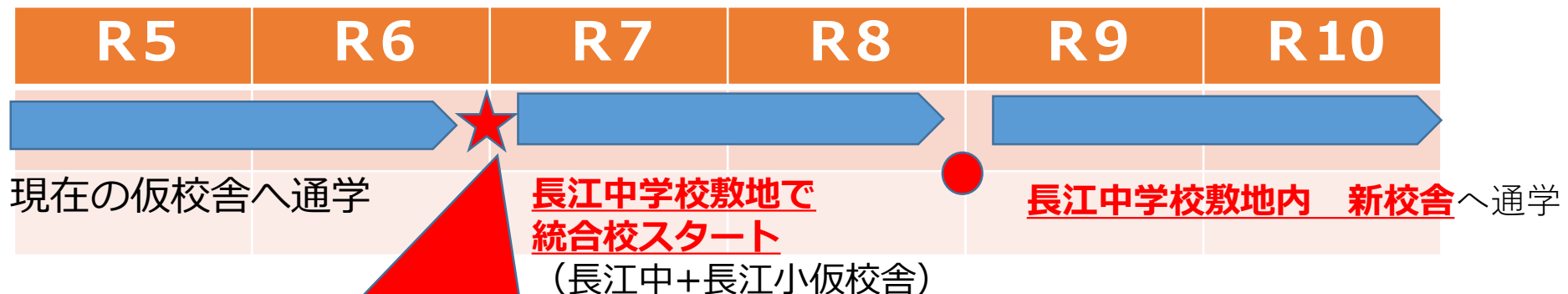
# 3. 新しい学校の施設について（小学校整備スケジュール）

3小学校統合校（久保小、長江小、土堂小）

長江中学校敷地内（グラウンド敷地）

大まかな工事の流れ

R8年度末 新校舎完成



R7.4 統合校開校

# 3. 新しい学校の施設について

新しく取り入れる機能（主な例）

中学校施設で本格的に導入

①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

②ワーキングスペースの設置

③プロジェクター方式の黒板の導入（一部の教室+ワーキングスペース）



# 3. 新しい学校の施設について

中学校 1～3年すべて

施設イメージと期待される効果

小学校 高学年（5.6年）を想定  
※中学校への連携

①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置



国語、英語、社会の専門科目教室が設置可

今までにない専科教室の設置

小学校においても教科担任制の授業が充実できる

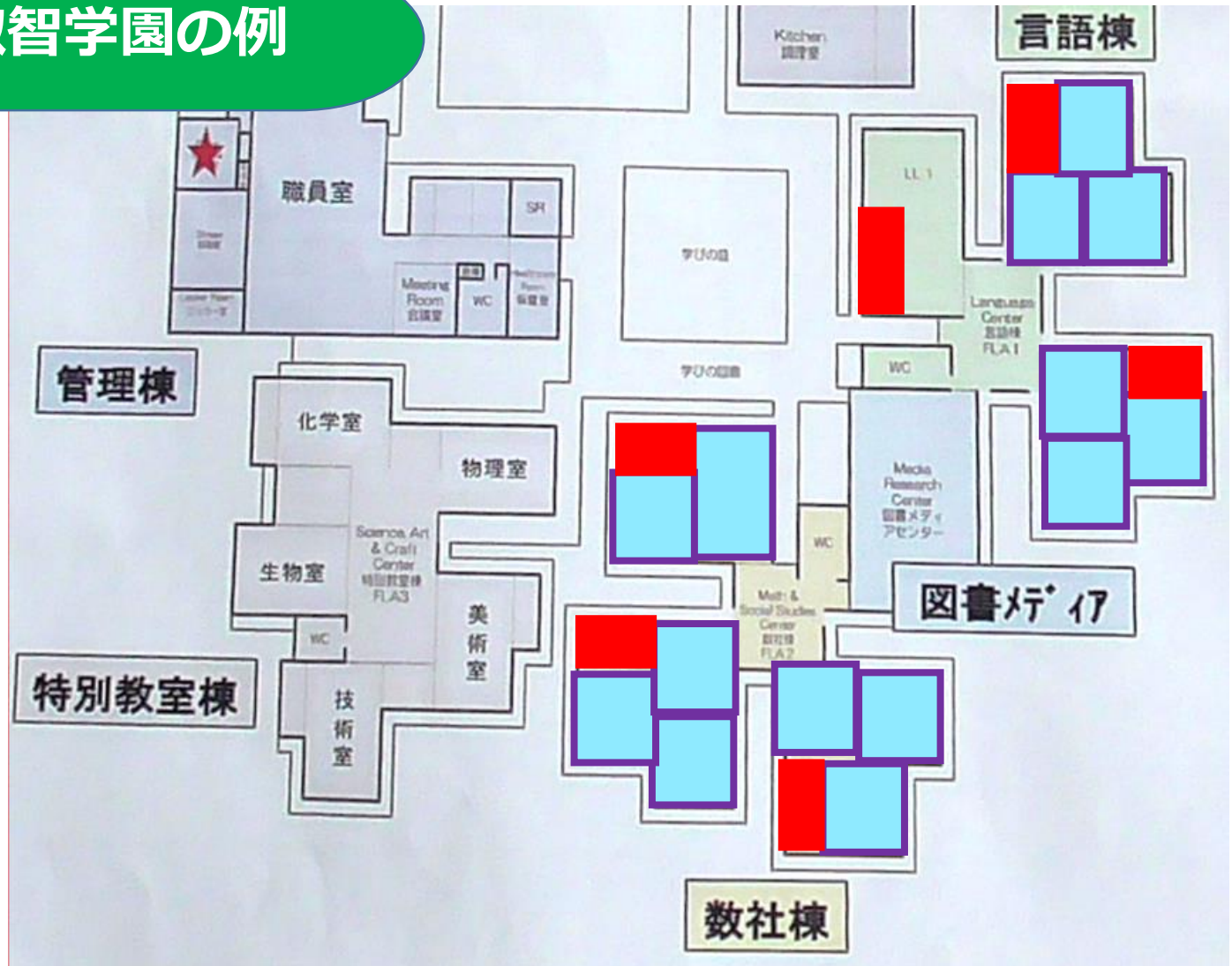
小学校への教科担任制の導入の実践

教室にはロッカーを置かず生徒は荷物をロッカースペースへ収納  
→ 1時間目の授業は時間割教科の教室へ

# 3. 新しい学校の施設について

## ①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

参考) 叡智学園の例



ホームベース  
(ロッカースペース)

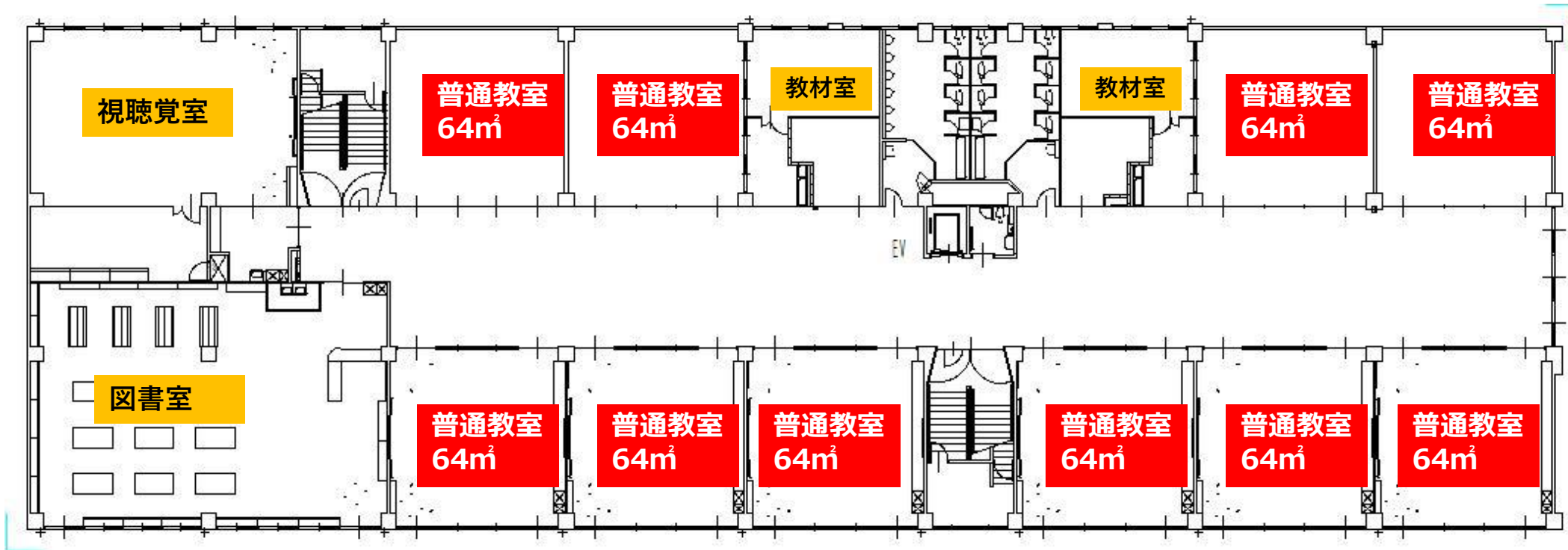


教室  
※時限(教科)ごとに  
教室が変わる

# 3. 新しい学校の施設について

## ①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

### 従来型の整備（例）





# 3. 新しい学校の施設について

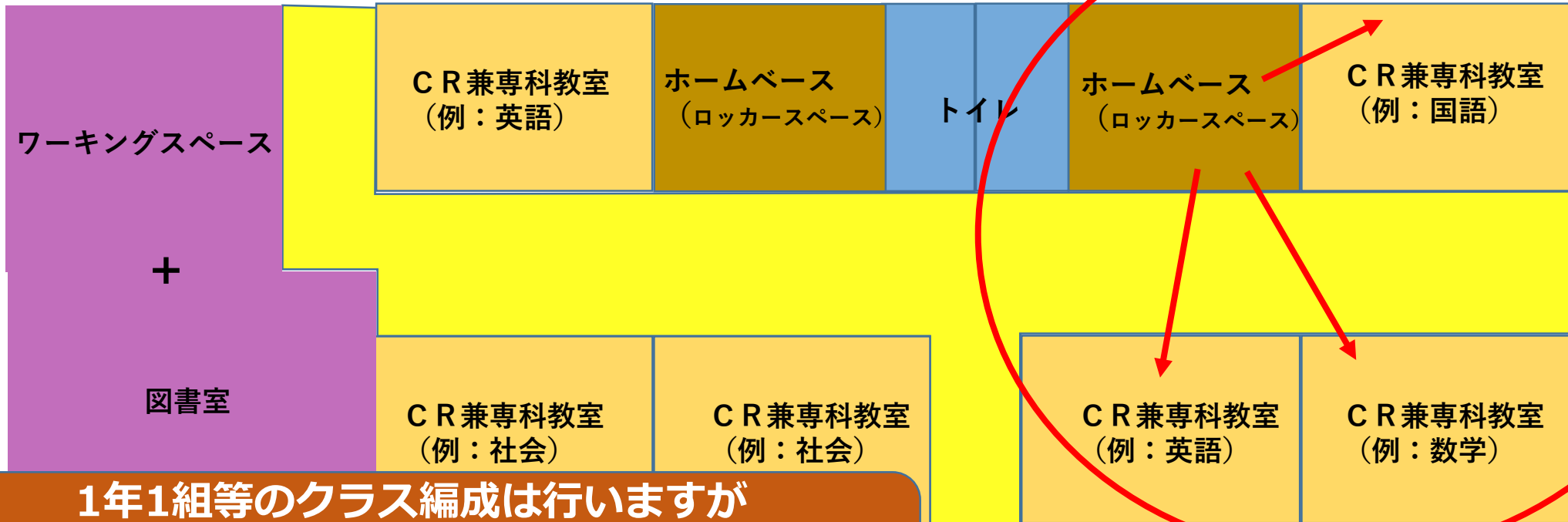
①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

自分のHRは設置せず  
荷物は個別ロッカーへ  
↓  
教室の多様な仕様が可能に！

よりよい教育環境を意識した整備（例）



1学年  
3学級規模



1年1組等のクラス編成は行いますが  
1年1組の教室を固定しない  
朝夕のHRは1時限、最終時限の教室にて実施

荷物はHBへ

1時限目の教科教室へ

# 3. 新しい学校の施設について

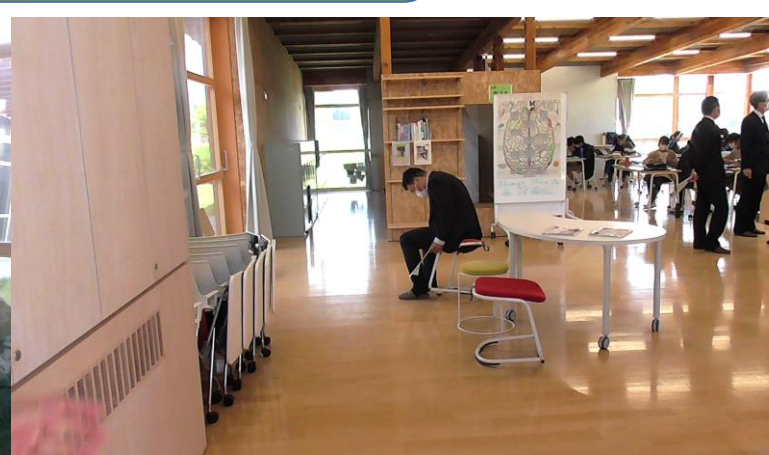
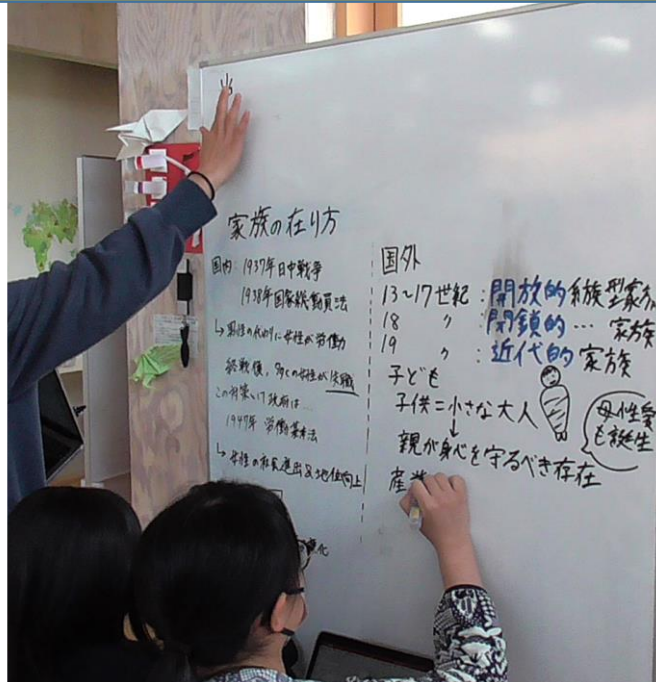
施設イメージと期待される効果

中学校 図書室付近+各教室

小学校 高学年（5.6年）で1か所

## ②ワーキングスペースの設置

図書室付近及び各教室の面積を1.5倍にしてスペース創出



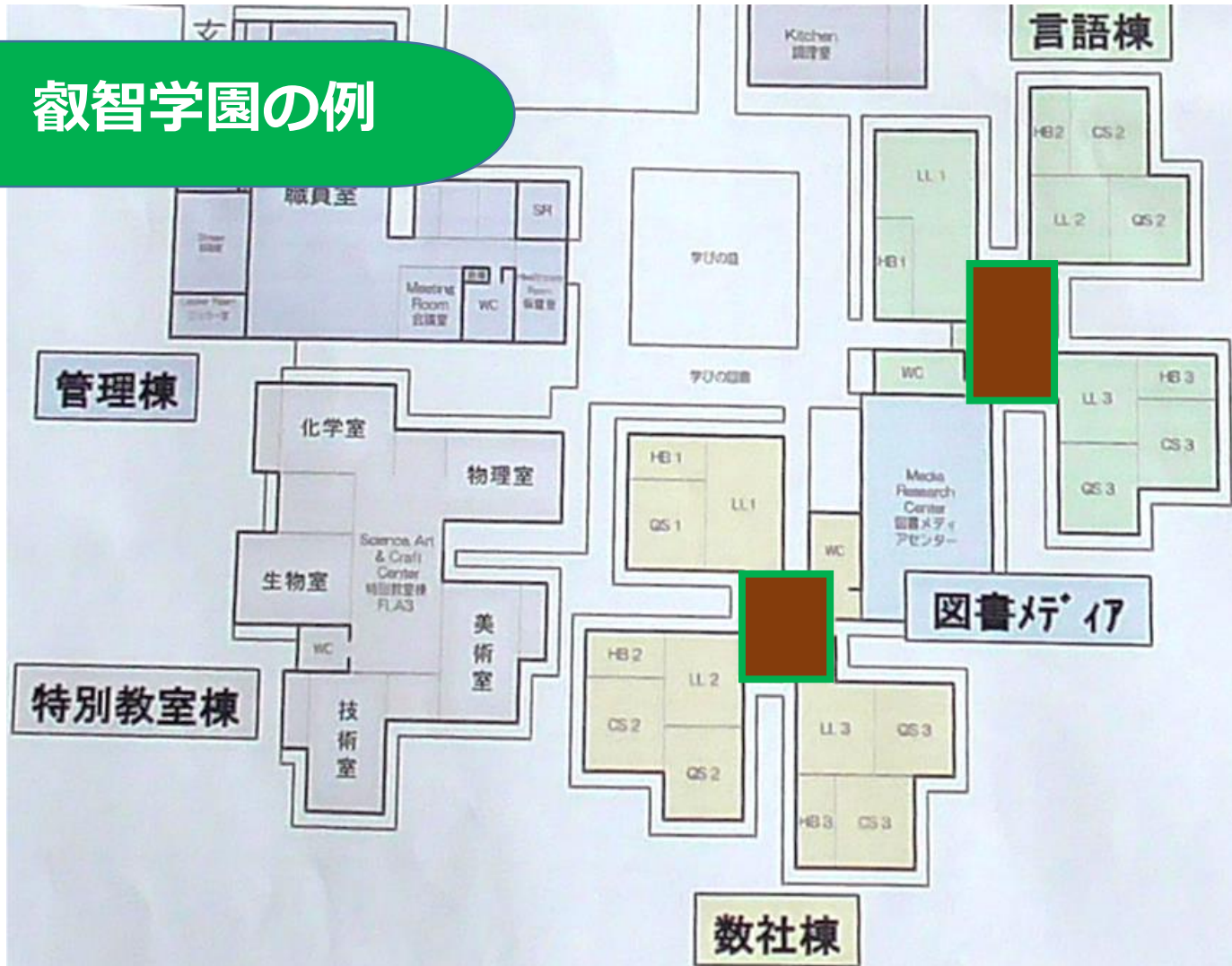
スライド17  
協働的な学びの実践

これからは自分でテーマを設定し課題を探究するスタイルへ！

# 3. 新しい学校の施設について

## ②ワーキングスペースの設置

参考) 叡智学園の例

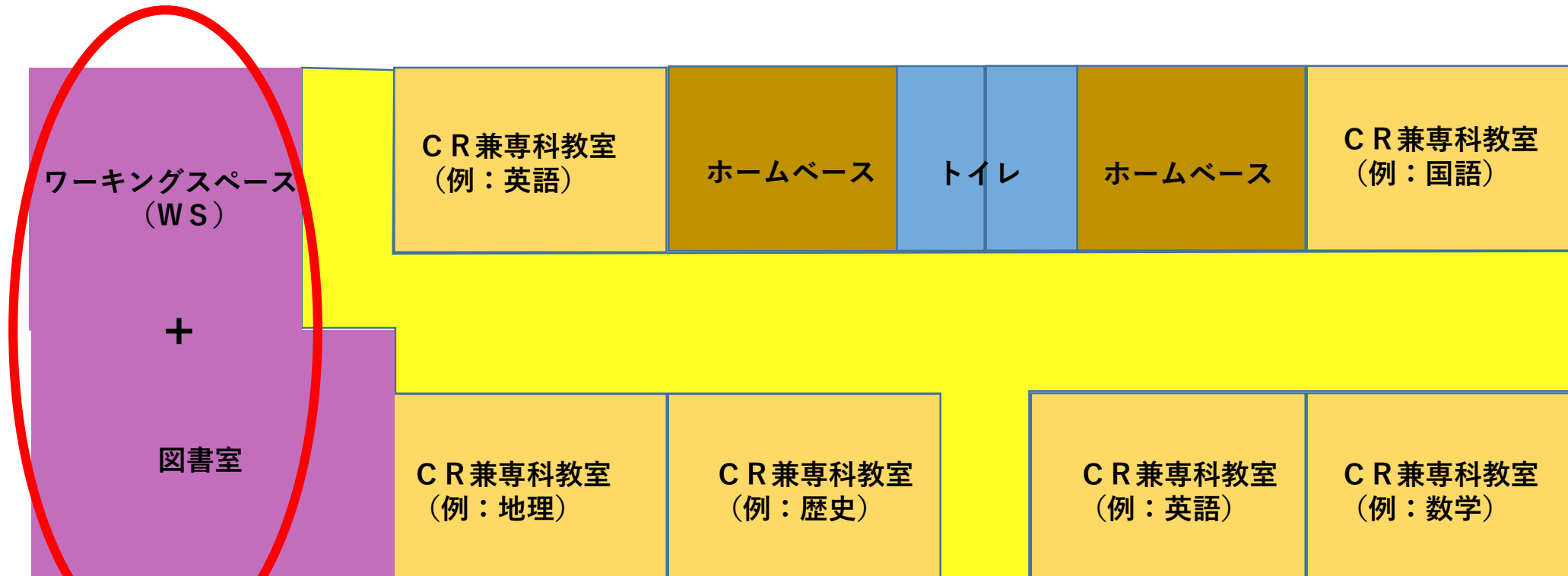


ワーキングスペース



# 3. 新しい学校の施設について

## ①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

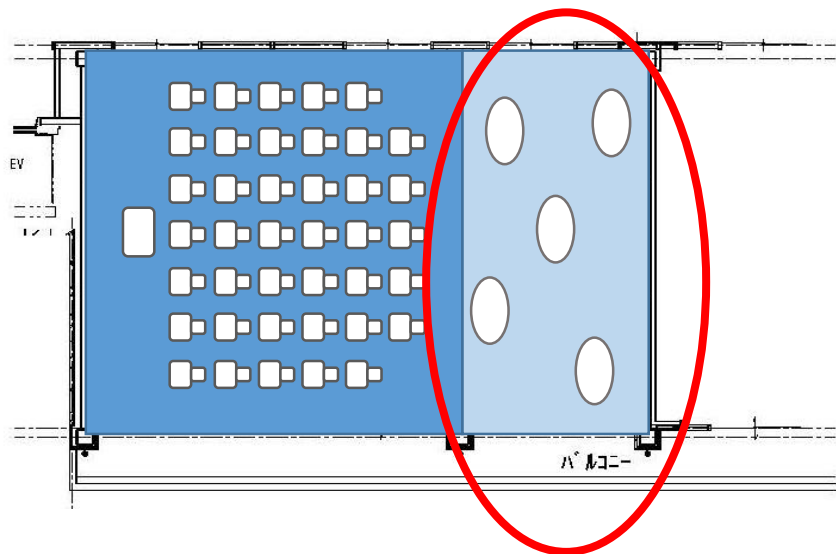


各教室は  
1.5倍の面積

# 3. 新しい学校の施設について

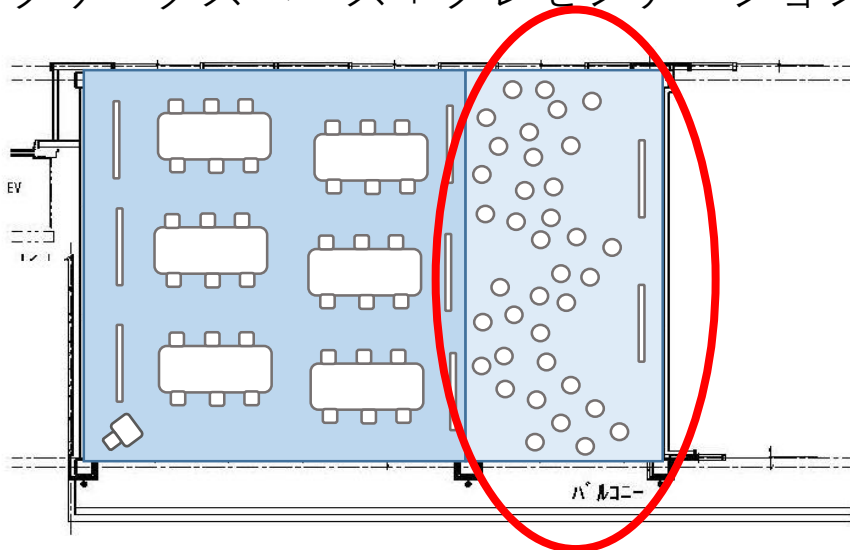
講義型授業 + グループワークスペース

参考) 叡智学園の例

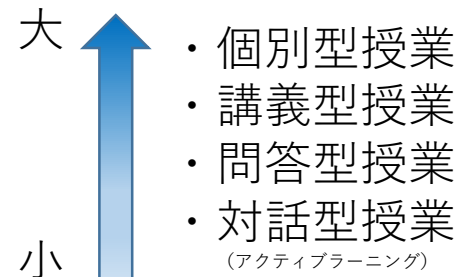


対話型授業

グループワークスペース + プレゼンテーションスペース



静かさ・個人の割合など

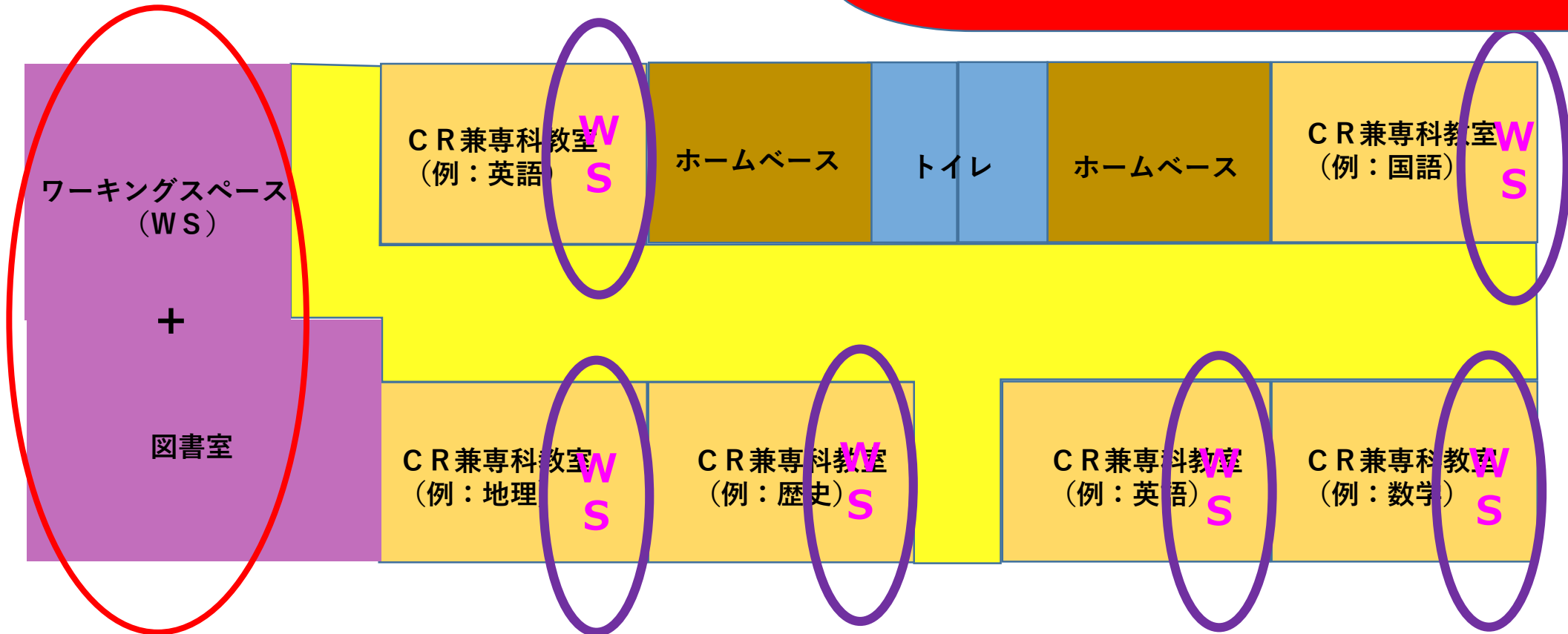


通常教室の1.5倍の大きさ

# 3. 新しい学校の施設について

## ①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

多くの場所でグループワーク可能に





# 3. 新しい学校の施設について

施設イメージと期待される効果

中学校  
一部の教室+ワーキングスペース

小学校 ワーキングスペース

③ プロジェクタ方式の黒板の導入（一部の教室+ワーキングスペース）



ワーキングスペースなどの壁も黒板機能を付加することができる

施設全体のICT化

自分でテーマを設定し課題を探究する授業など  
いろいろな授業形態に対応できる

# 3. 新しい学校の施設について

小学校・中学校

その他 理科室の給排水、ガス設備などは教室の端に・・・  
実験台は固定式ではなく、移動できる机にて。



理科室としてだけでなく、少人数教室など他の用途での使用可能となる

教室を複数の用途で使用できる

# 3. 新しい学校の施設について

これまでの従来型の  
良さも活かしつつ整備

小学校は従来型が基本

中学校施設で本格的に導入

高学年でこれら機能に触れ中学校生活に移行できるよう工夫

①ロッカースペース（ホームベース）導入による専門科目教室の設置

②ワーキングスペースの設置

③プロジェクター方式の黒板の導入（一部の教室＋ワーキングスペース）



## 4. これまでの経緯といただいたご意見について

- ・ 令和4年11月22日 第1回議員説明会・育友会 P T A 役員対象説明会
- ・ 令和4年11月29日～ 保護者対象オンライン説明会
- ・ 令和4年12月26日 育友会・ P T A 役員との第1回意見交換会
- ・ 令和5年 1月24日 育友会・ P T A 役員との第2回意見交換会
- ・ 令和5年 2月 5日 第1回保護者説明会
- ・ 令和5年 2月15日 第2回議員説明会
- ・ 令和5年 2月20日 育友会・ P T A 役員との第3回意見交換会
- ・ 令和5年 3月25日～ 第1回地域説明会（小学校区ごと開催）
- ・ 令和5年 5月15日 育友会・ P T A 役員との第4回意見交換会
- ・ 令和5年 6月 2日～ 第2回保護者説明会
- ・ 令和5年 6月 3日～ 第2回地域説明会（小学校区ごと開催）
- ・ 令和5年 6月 7日 第3回議員説明会

# 4. これまでの経緯といただいたご意見について

## 長江通り合同点検の結果 (R5.4.20)

- 長江通りの安全安心の確保
- 路線バスを利用した通学支援 (新しい小学校)



## 4. これまでの経緯といただいたご意見について

### ○給食について

- ・新たに高須地区に2,500食規模の給食調理場を整備する  
基本実施設計に着手


⇒そのドライシステム給食調理場の完成により、関係校  
へ給食を配送する予定

- ・食育については、新調理場内の見学ができるスペースを整備するなど、児童生徒の食育に寄与した取組を進める

### ○統合時の配慮について

- ・前年度から児童・生徒間の交流を実施
- ・部活動の種目の維持・前年度からの合同練習の実施
- ・各小学校・各中学校から教員を配置



An aerial photograph of a coastal city, likely Kobe, Japan. The foreground shows a dense residential area with many small buildings. A large suspension bridge spans across a wide river or bay. In the background, there are mountains and a harbor area with several cranes and ships. The sky is clear and blue.

**ありがとうございました。  
この後、質疑応答を行います。**